

◆【経済経営学科】科目ナンバー・履修モデル＜2019～2013年度

区分		1年次科目	2年次科目
【F】 基礎科目	【FB】 大学生基礎科目	FB100R ＊基礎ゼミナールⅠ(2) FB101R ＊基礎ゼミナールⅡ(2) FB102G 生活数学Ⅰ(2) FB103G ☆生活数学Ⅱ(2) FB104G ボランティア演習(2) FB105G 大学生生活と危機管理(2)・・・留学生のみ	FB200R ＊基礎ゼミナールⅢ(2) FB201R ＊基礎ゼミナールⅣ(2) FB202G ヘルスサイエンス(2)
	【FC】 キャリア科目	FC100S ○パソコン演習Ⅰ(2) FC101S ○パソコン演習Ⅱ(2) FC102S ○キャリアデザインⅠ(2) FC103G キャリアデザイン演習Ⅰ(2)	FC200G パソコン演習Ⅲ(2) FC201G パソコン演習Ⅳ(2) FC202S ○キャリアデザインⅡ(2) FC203G キャリアデザイン演習Ⅱ(2)
(16)			
備考		基礎科目から必修「基礎ゼミナールⅠ～Ⅳ」8単位を含む16単位を必ず修得してください。 基礎科目の必要最低単位数16単位を超えて修得した単位も卒業に最低限必要な単位数の合計124単位に	
専 門 科 目	【EE】 経済学系分野	EE100R ＊基礎ミクロ経済学(2) EE101R ＊基礎マクロ経済学(2) EE102G 統計学Ⅰ(2) EE103G 経済分析のための数学(2)	EE200C ミクロ経済学Ⅰ(2) EE201C ミクロ経済学Ⅱ(2) EE202C マクロ経済学Ⅰ(2) EE203C マクロ経済学Ⅱ(2) EE204G ミクロ経済学演習(2) EE206G マクロ経済学演習(2) EE208E ◎計量経済分析基礎(2) EE209E ◎■地域振興論(2) EE210E ◎経済史Ⅰ(2) EE211G 経済史Ⅱ(2) EE212G 統計学Ⅱ(2)
	【BB】 経営学系分野	BB100E ◎基礎経営学(2) BB101E ◎基礎会計学(2) BB102E ◎会計学(2) BB103G 企業論(2) BB104G ☆基礎広告論(2) BB105G ■簿記Ⅰ(2) BB106G ■簿記Ⅱ(2) BB107G ☆簿記演習Ⅰ(2)	BB200G 経営管理論(2) BB201G リーダーシップ論(2) BB202G マーケティング論(2) BB203G ☆流通システム論(2) BB204G 経営情報論(2) BB205G 中小企業論(2) BB206G ビジネス演習(2) BB207G ☆社会調査法(2) BB208G ☆簿記Ⅲ(2) BB209G ☆簿記Ⅳ(2) BB210G ☆簿記演習Ⅱ(2)
	【ER】 関連科目	ER100G 情報処理概論(2)	ER200G 民法Ⅰ(2) ER201G 民法Ⅱ(2) ER202G 会社法Ⅰ(2) ER203G 会社法Ⅱ(2) ER204G 福祉住環境論(2) ER205G 情報処理演習Ⅰ(2)
	【ES】専門ゼミナール科目	ES100R ＊地域理解ゼミナールⅠ(2) ES101R ＊地域理解ゼミナールⅡ(2)	ES200R ＊地域理解ゼミナールⅢ(2) ES201R ＊地域理解ゼミナールⅣ(2)
(68)			
備考		専門科目では、基礎ミクロ経済学、基礎マクロ経済学、ゼミナールⅠ～Ⅳの6科目12単位は必修科目です。2019年度以降入学者は、地域理解ゼミナールⅠ～Ⅳの4科目8単位も必修科目です。この必修科目の他に、「ミクロ経済学Ⅰとミクロ経済学Ⅱ」又は「マクロ経済学Ⅰとマクロ経済学Ⅱ」の組合わせ選択必修科目から最低2科目4単位を必ず修得してください。また、3年次進級要件のひとつとして、◎印の選択必修科目の「基礎経営学、基礎会計学、会計学、計量経済分析基礎、地域振興論」	

【科目ナンバーについて】 学問分野を意識しながら選び履修することができ、その科目の難易度やその位置付けがわかりやすくなります。

英字第1种	科目大区分[基礎、専門、教養]
英字第2种	科目小区分[分野区分]
数字第1种	難易度[配当年次]
数字第2・3种	科目ナンバー[科目番号]
英字第4种	科目性質[一般科目「G」、必修「R」、履修指定「S」、選択必修「E」、フグーライ「C」]

【卒業要件】

- 基礎科目 16単位以上 「必修科目」8単位を必ず含むこと。
- 専門科目 68単位以上 「必修科目」12単位、「選択必修科目」6単位、「3・4年次分野共通科目」4単位、「3・4年次分野指定科目」4単位を必ず含むこと。2019年度以降入学者は、地域理解ゼミナールⅠ～Ⅳの4科目8単位も必修科目です。
- 教養科目 26単位以上 「同一外国語科目」8単位（留学生は2015年度以降入学者日本語20単位、2014年度以前入学者は16単位）を必ず含む。
- 以上、各科目区分の必要最低単位を超えて修得した単位 14単位以上
14単位の中には、他学科科目、他大学単位互換科目、教職に関する科目の一部科目を含む。但し、留学生は教職に関する科目は含めない。
- 卒業に最低限必要な単位数の合計 124単位

基礎ゼミナールⅠ					
F	B	I	O	O	R
基	大	1	1	科	必
礎	学	年	科	修	
科	生	次	目	科	
目	活	配	番	目	
	動	当	号		

(平成31～25年度)入学者適用(一般学生・留学生)＞

3・4年次科目			
FC300G	キャリアデザインⅢ(2)		
FC301G	キャリアデザイン演習Ⅲ(2)		
FC302G	インターンシップ(2)・・・3年次		
算入します。○履修指定科目は、当該年次に指定されたクラスの授業を必ず履修しなければならない科目です。			
【EG】3・4年次 経済学系分野共通科目(4)			
	EG300G ☆財政学(2)	EG304G 金融論(2)	
	EG301G 労働経済学(2)	EG305G ☆産業組織論(2)	
	EG302G ☆企業経済学(2)	EG306G ☆資源経済論(2)	
	EG303G 環境経済学(2)	EG307G 統計データ分析演習(2)	
【EA】3・4年次 経済分析経済予測分野指定科目(4)		【EL】3・4年次 地域振興政策分野指定科目(4)	
EA300G	計量経済学Ⅰ(2)	EA304G ☆経済成長論(2)	EL300G 地域経済学(2)
EA301G	計量経済学Ⅱ(2)	EA305G 国際貿易論(2)	EL301G 開発経済学(2)
EA302G	公共経済学(2)	EA306G 国際金融論(2)	EL302G ☆農業経済学(2)
EA303G	ゲーム理論(2)	EA307G 日本経済論(2)	EL303G ☆地方財政論(2)
	EA308G ☆経済学史(2)		EL307G ☆アジア経済論(2)
【BG】3・4年次 経営学系分野共通科目(4)			
	BG300G 国際経営論(2)	BG304G ☆人的資源管理論(2)	
	BG301G ☆貿易実務(2)	BG305G ビジネス法務Ⅰ(2)	
	BG302G ☆起業論(2)	BG306G ビジネス法務Ⅱ(2)	
	BG303G 経営品質(2)	BG307G 知的財産論(2)	
		BG308G 情報処理演習Ⅱ(2)	
【BC】3・4年次 企業経営分野指定科目(4)		【BA】3・4年次 企業会計分野指定科目(4)	
BC300G	経営戦略論(2)	BC305G 管理会計論(2)	BA300G ☆財務諸表論(2)
BC301G	経営組織論(2)	BC306G ☆企業経済学(2)	BA301G 原価計算論Ⅰ(2)
BC302G	組織行動論(2)	BC307G 環境経済学(2)	BA302G 原価計算論Ⅱ(2)
BC303G	商品開発論(2)	BC308G ゲーム理論(2)	BA303G 管理会計論(2)
			BA304G 会計監査論(2)
			BA305G 税務会計論(2)
			BA306G 金融論(2)
			BA307G ☆ファイナンス・プランニング(2)
ES300R	＊ゼミナールⅠ(2)・・・3年次	ES400R	＊ゼミナールⅢ(2)・・・4年次
ES301R	＊ゼミナールⅡ(2)・・・3年次	ES401R	＊ゼミナールⅣ(2)・・・4年次
経済史Ⅰ」の6科目の中から1科目2単位以上を必ず修得してください。また、選択した分野の「3・4年次分野共通科目」から4単位以上、「3・4年次分野指定科目」から4単位以上を必ず修得してください。その他、専門科目の中から、2019年度以降入学者は34単位以上、2018年度以前入学者は42単位以上を選択し必ず修得してください。専門科目の必要最低単位数68単位を超えて修得した単位も、卒業最低限必要な単位数の合計(124単位)に算入します。			

【記号説明】

- ＊：必修科目
 - ◎：選択必修科目
 - ：履修指定科目
 - _____科目：
 - ：指定科目
 - ☆：不開講科目
- 【3年次進級要件】
- 基礎科目 6単位以上
 - 専門科目 ◎選択必修科目「基礎経営学、基礎会計学、会計学、計量経済分析基礎、地域振興論、経済史Ⅰ」の中から2単位以上
 - 以上を含めた合計36単位以上
- 進級要件として1科目2単位以上を修得しなければならない科目
当該年次に配当された科目は必ず履修する科目
組合わせ選択必修科目「ミクロ経済学Ⅰとミクロ経済学Ⅱ」又は「マクロ経済学Ⅰとマクロ経済学Ⅱ」の組み合わせで、最低2科目4単位修得しなければならない科目
地域振興論は2015年度以降入学者の日本人学生対象。簿記Ⅰ、簿記Ⅱは2016年度以降入学者の日本人学生対象

◆【経済経営学科】科目ナンバー・履修モデル＜２０１９～２０１３年度

(平成３１～２５年度) 入学者適用 (一般学生・留学生) ＞

区分		1年次科目		2年次科目	
【L】	英語	LE100G	英語表現 A (2)	LE200G	英会話 A (2)
		LE101G	英語表現 B (2)	LE201G	英会話 B (2)
		LE102G	英語講読 A (2)		
		LE103G	英語講読 B (2)		
	中国語	LC100G	基礎中国語 A (2)	LC200G	中国語会話 A (2)
		LC101G	基礎中国語 B (2)	LC201G	中国語会話 B (2)
		LC102G	基礎中国語会話 A (2)		
		LC103G	基礎中国語会話 B (2)		
	韓国語	LK100G	基礎韓国語 A (2)	LK200G	韓国語会話 A (2)
		LK101G	基礎韓国語 B (2)	LK201G	韓国語会話 B (2)
教養科目	日本語	LJ100R	* 日本語Ⅰ A [文法・読解] (4)	LJ200G	日本語Ⅲ A(4)
		LJ101R	* 日本語Ⅰ B [作文・語彙] (4)	LJ201G	日本語Ⅲ B(4)
		LJ102R	* 日本語Ⅰ C [聴解・会話] (4)		
		2015以降入学者	LJ103R * 日本語Ⅱ A [文法] (4) LJ104R * 日本語Ⅱ B [読解他] (4)	LJ202G 日本語演習 A(4) LJ203G 日本語演習 B(4)	
	日本語	2014以前入学者	LJ103R * 日本語Ⅱ [総合] (4) LJ104G 日本語演習 A (4) LJ105G 日本語演習 B (4)		
	一般教養科目	1年次～			
		【LH】 人文学	LH100G 哲学(2)	LH109G 日本文化論(2)	
			LH101G 倫理学(2)	LH110G ☆ 日本語概論(2)	
			LH102G 言語学(2)	LH111G 教養演習 A(2)	
			LH103G 文学(2)	LH112G 教養演習 B(2)	
			LH104G 世界史概論(2)	LH113G ☆ 教養演習 C(2)	
			LH105G 西洋史(2)	LH114G ☆ 教養演習 D(2)	
			LH106G 東洋史(2)		
			LH107G 人文地理学Ⅰ(2)		
			LH108G 人文地理学Ⅱ(2)		
(26)					
備考	教養科目の外国語科目では、日本人学生は同一外国語の中から最低４科目８単位を選択し必ず修得してください。この外国語科目８単位の他に、教養科目中から１８単位以上の科目を選択し必ず修得してください。外国人留学生は、2015年度以降入学者は、日本語Ⅰ A、日本語Ⅰ B、日本語Ⅰ C、日本語Ⅱ A、日本語Ⅱ Bの５科目２０単位、2014年度以前入学者は、日本語Ⅰ A、日本語Ⅰ B、				

【科目ナンバーについて】 学問分野を意識しながら選び履修することができ、その科目の難易度やその位置付けがわかりやすくなります。

3・4年次科目					
LE300G ☆ 英語演習 A [ビジネス英語] (2) LE301G ☆ 英語演習 B [ビジネス英語] (2)					
LC300G 中国語演習 A [時事中国語] (2) LC301G 中国語演習 B [時事中国語] (3)					
LK300G 韓国語演習 A [実用韓国語] (2) LK301G 韓国語演習 B [実用韓国語] (2)					
LJ300G 日本語文章表現(2) LJ301G 日本語通訳(2)					
1 年次～					
【LS】 社会科学	LS100G 政治学(2) LS101G 法学(2) LS102G 日本国憲法(2) LS103G 社会学(2) LS104G 心理学(2) LS105G 異文化コミュニケーション(2) LS106G 地誌(2) LS107G 男女共同参画社会論(2) LS108G 生涯学習概論(2)	【LN】 自然科学	LN101G ☆ 自然科学概論(2) LN102G ☆ 自然地理学Ⅰ(2) LN103G ☆ 自然地理学Ⅱ(2) LN104G 環境科学(2)	【LP】 体育	LP100G スポーツ実習A(1) LP101G スポーツ実習B(1) LP102G スポーツ実習C(1)
日本語Ⅰ C、日本語Ⅱの 4 科目 16 単位が必修科目です。外国人留学生は、日本語必修科目の他に、教養科目から2015年度以降入学者は6単位以上、2014年度以前入学者は 10 単位以上を選択し必ず修得してください。教養科目の必要最低単位数 26 単位を超えて修得した単位も卒業に最低限必要な単位数の合計（124 単位）に算入します。					

英字第1枠	科目大区区分[基礎、専門、教養]
英字第2枠	科目小区区分[分野区分]
数字第1枠	難易度[配当年次]
数字第2・3枠	科目ナンバー[科目番号]
英字第4枠	科目性質[一般科目「G」、必修「R」、履修指定「S」、選択必修「E」、アド・ライヴ「C」]

(例)	基礎ゼミナールⅠ					
	F	B	1	0	0	R
基礎科目	基	大	1	科	必	
礎科目	礎	学	年	目	修	
科目	目	生	次	番	科	
		基	配	号	目	
		礎	当			
		科目				

【卒業要件】

- 基礎科目 １６単位以上 「必修科目」８単位を必ず含むこと。
- 専門科目 ６８単位以上 「必修科目」１２単位、「選択必修科目」６単位、「３・４年次分野共通科目」４単位、「３・４年次分野指定科目」４単位を必ず含むこと。2019年度以降入学者は、地域理解ゼミナールⅠ～Ⅳの４科目８単位も必修科目です。
- 教養科目 ２６単位以上 「同一外国語科目」８単位（留学生は2015年度以降入学者日本語２０単位、2014年度以前入学者は１６単位）を必ず含む。
- 以上、各科目区分の必要最低単位を超えて修得した単位 １４単位以上
１４単位の中には、他学科科目、他大学単位互換科目、教職に関する科目の一部科目を含む。但し、留学生は教職に関する科目は含めない。
- 卒業に最低限必要な単位数の合計 １２４単位

【記号説明】

- ★ : 必修科目
- ◎ : 選択必修科目 進級要件として１科目２単位以上を修得しなければならない科目
- : 履修指定科目 当該年次に配当された科目は必ず履修する科目
- _____科目: 組合わせ選択必修科目「ミクロ経済学Ⅰとミクロ経済学Ⅱ」又は「マクロ経済学Ⅰとマクロ経済学Ⅱ」の組み合わせで、最低２科目４単位修得しなければならない科目
- : 指定科目 地域振興論は2015年度以降入学者の日本人学生対象。簿記Ⅰ、簿記Ⅱは2016年度以降入学者の日本人学生対象
- ☆ : 不開講科目
- 基礎科目 ６単位以上
- 専門科目 ④選択必修科目「基礎経営学、基礎会計学、会計学、計量経済分析基礎、地域振興論、経済史Ⅰ」の中から２単位以上
- 以上を含めた合計３６単位以上